

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年2月23日(2006.2.23)

【公表番号】特表2005-514105(P2005-514105A)

【公表日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2005-019

【出願番号】特願2003-557435(P2003-557435)

【国際特許分類】

A 6 1 L 15/16 (2006.01)

A 6 1 B 17/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 15/01

A 6 1 B 17/12 3 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月28日(2005.12.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

動物の活動性出血創傷部位における出血を制御するための薬学的製剤の製造におけるセルロースを含む素材とセルロースに共有結合的に連結された多糖とを含む止血組成物の使用。

【請求項2】

動物の活動性出血創傷部位における出血を制御するための薬学的製剤の製造におけるイオン的にクロスリンクされた多糖と会合したセルロースを含む素材を含む止血組成物の使用。

【請求項3】

止血組成物が、鎮痛薬、ステロイド、抗ヒスタミン薬、麻酔薬、殺菌薬、消毒薬、殺真菌薬、血管収縮薬、止血薬、化学療法薬、抗生物質、角質溶解薬、焼灼剤、抗ウイルス薬、上皮成長因子、纖維芽細胞成長因子、トランスフォーミング成長因子、糖タンパク質、コラーゲン、フィブリノーゲン、フィブリン、湿潤剤、保存剤、リンホカイン、サイトカイン、芳香制御物質、ビタミン、および凝固因子からなる群より選択される薬剤をさらに含む、請求項1または2に記載の使用。

【請求項4】

セルロースに共有結合的に連結された多糖を含む止血組成物を形成させるため、リンキング剤と多糖とセルロースを含む素材とをインキュベートする段階を含む、組成物を製造するための方法。

【請求項5】

多糖がイオン的にクロスリンクされておりかつセルロースを含む素材と会合している止血組成物を形成させるため、多糖および陽イオンの溶液の中でセルロースを含む素材をインキュベートする段階を含む、組成物を製造するための方法。

【請求項6】

止血組成物を製造するための方法であって、

(a) 多糖球体を含む混合物を形成させるため、水相アルカリ性多糖溶液を有機相安定化剤溶液と混合する段階；

(b) 多糖球体をクロスリンクするため、クロスリンク剤を該混合物と共にインキュベートする段階；

(c) 該クロスリンクされた多糖球体を単離する段階；および

(d) アルギン酸ナトリウム溶液を含む素材を該クロスリンクされた多糖球体でコーティングする段階、を含む、方法。

【請求項 7】

止血組成物を製造するための方法であって、

(a) デキストランおよびアルギン酸ナトリウムを含む水相アルカリ性溶液を準備する段階；

(b) 該水相アルカリ性溶液からデキストラン-アルギネート球体を調製する段階；ならびに

(c) デキストラン-アルギネート球体を連結するため、デキストラン-アルギネート球体をリンキング剤と共にインキュベートする段階、を含む、方法。

【請求項 8】

請求項7の方法に従い製造された止血組成物。

【請求項 9】

セルロースに共有結合的に連結された多糖を有するセルロースを含む素材を含む止血組成物。

【請求項 10】

クロスリンクされたアルギネートおよびデキストランと会合しているセルロースを含む素材を含む止血組成物。

【請求項 11】

イオン的に連結されたデキストラン-アルギネート球体を含む止血組成物。